



2022年6月16日

各位

会社名 株式会社トーシンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 加藤 悦生
(東証スタンダード コード番号 9444)
問合せ先 取締役管理本部部長 由比藤 一真
(TEL 052-262-1122)

2021年4月期連結業績と2022年4月期連結実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年4月期連結実績と2022年4月期連結実績(2021年5月1日～2022年4月30日)に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年4月期連結業績と2022年4月期連結業績との差異(2021年5月1日～2022年4月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)	1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)
前期連結実績(A)	20,979	592	537	△345	△53.90
今期連結実績(B)	18,030	595	556	315	48.74
増減額(B-A)	△2,949	2	18	661	
増減率(%)	△14.1	0.5	3.5	—	

2. 2021年4月期連結業績と2022年4月期連結実績との差異が生じた理由及び特別損失の内容

売上高の減少は、2022年4月期 決算短信[日本基準](連結)P.13「会計方針の変更(収益認識に関する会計基準等の適用)」に記載しておりますとおり、従来は顧客から受け取る対価の総額で収益を認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することによるものとなります。

3. 特別損失の内容

当社は、不動産事業において所有していた建物を取り壊し、駐車場にすることとしたため、建物簿価及び解体費用として131,004千円を特別損失(固定資産除却損)として計上いたしました。

以上